

科目名「 歯科矯正学 」

学年	学期	科目責任者
2	前学期	根岸 慎一
科目ナンバリング	C-7-④-I-09	
単位数	1	
学修目標 (GIO)	歯科衛生士に必要な歯科矯正学の基礎的および臨床的内容を理解する。	
担当教員	*根岸 慎一, *五関たけみ, *榎本 豊, *菊田 純, *落合 柚香	
教科書	新・歯科衛生士教育マニュアル 歯科矯正学 (クインテッセンス出版株式会社)	
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・新版したのくせ、高橋未哉子・高橋治、クインテッセンス出版 ・オーラルマイオファンクショナルセラピー、William E. Zickefoose、わかば出版 	
評価方法 (EV)	平常試験2回200点満点、ならびに定期試験100点満点で合計300点満点とし、総合的に評価する。再試験は行わない。	
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科医師の実務経験を活かし、国家試験対策と共に、臨床的で実践的な内容を説明する。質問は随時受け付ける。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/8	歯科矯正学概論	<p>【授業の一般目標】 歯科矯正学の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 歯科矯正学がどのような分野かを説明できる。 矯正歯科治療がどのような治療かを説明できる。 矯正歯科治療の目的を説明できる。 歯科矯正治療での歯科衛生士の役割を説明できる。 健康保険が適用可能な矯正歯科治療を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：教科書P13～P24 復習時間：30分、復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	*根岸 慎一

<p>第2回 4/15</p>	<p>成長・発育</p>	<p>【授業の一般目標】 成長・発育について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 Scammonの成長発育に関する4種類のパターンを説明できる。 鼻上顎複合体と下顎の成長の特徴を説明できる。 歯列と咬合の発育に関して説明できる。 吸啜に関する反射を説明できる。 乳児型嚥下と成人型嚥下を説明できる。 嚥下機能と咀嚼機能の発達を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P25～P35 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*菊田 純</p>
<p>第3回 4/22</p>	<p>咬 合</p>	<p>【授業の一般目標】 正常咬合・不正咬合および不正咬合による障害を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 下顎位と咬合位について説明できる。 正常咬合が成立し保持される条件を列挙できる。 不正咬合の表現法と分類を説明できる。 不正咬合の原因を列挙できる。 不正咬合の予防を説明できる。 不正咬合による障害を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P36～P53 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*菊田 純</p>
<p>第4回 5/6</p>	<p>矯正診断</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正診断に必要な検査、分析を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 矯正歯科治療の流れを説明できる。 矯正歯科に必要な検査を説明できる。 形態検査、機能検査について説明できる。 模型分析の意義と目的を説明できる。 頭部エックス線規格写真分析の意義と目的を説明できる。 インフォームドコンセントの意義と目的を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P54～P64 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*根岸 慎一</p>

<p>第5回 5/13</p>	<p>平常試験および解説講義1 第1回から第4回までの範囲から出題</p>	<p>【授業の一般目標】 第1回から第4回までの講義内容理解度の確認</p> <p>【行動目標 (SB0s)】</p> <p>【準備学修項目・時間】 第1回から第4回までの範囲の復習</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 筆記試験</p>	<p>*菊田 純</p>
<p>第6回 5/20</p>	<p>矯正力と顎整形力</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正力と顎整形力について理解する</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 器械的矯正力と機能的矯正力について説明できる。 顎整形力について説明できる。 さまざまな歯に移動様式を説明できる。 歯の移動に伴う圧迫側と牽引側の組織変化を説明できる。 固定の程度とその種類を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P65～P71 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*五関たけみ</p>
<p>第7回 5/27</p>	<p>矯正歯科用の材料・器具1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科用の材料・器具について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 矯正歯科治療に用いる材料・器具を列挙できる。 矯正歯科治療に用いる材料・器具の構造と用途を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P72～P93 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*五関たけみ</p>

<p>第8回 6/3</p>	<p>矯正歯科用の材料・器具2</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科用の材料・器具について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 矯正歯科治療に用いる材料・器具を列挙できる。 矯正歯科治療に用いる材料・器具の構造と用途を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P72～P93 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>* 五関たけみ</p>
<p>第9回 6/10</p>	<p>矯正装置と矯正歯科治療1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正装置と矯正歯科治療について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 矯正装置の種類を列挙できる。 矯正装置の構造と使用目的と適用時期を説明できる。 可撤式矯正装置の装着方法を指導できる。 固定式矯正装置の装着方法を説明できる。 矯正装置の注意事項を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P94～P107 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>* 落合 柚香</p>
<p>第10回 6/17</p>	<p>矯正装置と矯正歯科治療2</p>	<p>【授業の一般目標】 保定と偶発症について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 保定について説明できる。 偶発症について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P94～P107 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>* 落合 柚香</p>
<p>第11回 6/24</p>	<p>平常試験および解説講義2 第6回から第10回までの範囲から出題</p>	<p>【授業の一般目標】 第6回から第10回までの講義内容理解度の確認</p> <p>【行動目標 (SB0s)】</p> <p>【準備学修項目・時間】 第6回から第10回までの範囲の復習。</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 筆記試験</p>	<p>* 五関たけみ</p>

<p>第12回 7/1</p>	<p>矯正歯科における 口腔衛生管理</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科における口腔衛生管理について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 矯正歯科治療における歯科衛生アセスメントについて説明できる。 矯正治療中のプラークコントロールについて説明できる。 セルフケアについて説明できる。 プロフェッショナルケアについて説明できる。 矯正装置の目的と注意点を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P133～P156 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*榎本 豊</p>
<p>第13回 7/8</p>	<p>口腔筋機能療法</p>	<p>【授業の一般目標】 口腔筋機能療法の意義と内容を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 口腔習癖が咬合・発音に与える影響を理解する。 口腔習癖を除去する方法について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P157～P166 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*榎本 豊</p>
<p>第14回 7/15</p>	<p>矯正歯科治療の実際1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科治療の実際を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 不正咬合の種類を列挙できる。 不正咬合の特徴を説明できる。 矯正歯科治療の目的と流れを説明できる。 矯正歯科治療での歯科衛生士の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P108～P132 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*榎本 豊</p>

<p>第15回 7/29</p>	<p>矯正歯科治療の実 際2</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科治療の実際を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する。 不正咬合の種類を列挙できる。 不正咬合の特徴を説明できる。 矯正歯科治療の目的と流れを説明できる。 矯正歯科治療での歯科衛生士の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：教科書P108～P132 復習時間：30分，復習内容：配布プリント</p> <p>【アクティブラーニング】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*根岸 慎一</p>
----------------------	------------------------	---	---------------